

先日 いま話題になっている**‘食のグローバル化と食品の安全’**についての講演を聞きました（鹿児島大学農学部 岩元 泉 教授）
「食」と、一口に云っても今や様々な分野と切り離して考える事は不可能になって来ています。
人口の増加や、バイオエタノール生産の拡大によって穀物需要が高まり、価格が急騰しています。いっぽう供給要因としては干ばつ等で生産国の不作、原油高騰による運賃高・・・悪循環

良い方向へと上昇しながら回っていくならまだしも 奈落へ突き進んでいくような、
バイオエタノール生産で トウモロコシが不足し、コーンスターチ業界では、遺伝子組換えコーンの使用まで検討しているそうではありませんか、
『輸入に頼り過ぎると食の安全は守れない』！ 我々は自分の食生活の自給率を考える必要があり、且つ環境に目を向けなければ
将来は貧しいものになってしまうのではないのでしょうか（^^ゞ

今の私たちは あまりにも恵まれ過ぎていて感覚がマヒしています。

米を一口多く食べるようにすると、国内自給率が1%上がると聞いて 講習会後のランチは**ライス** そして明日用の**米**を5kg買って帰りました。